



つくば市記者会 御中

発信日：令和4年（2022年）9月30日（金）

発信元：つくば市生活環境部つくばメモリアルホール

☐取材依頼 ☐周知依頼 ☐募集告知 ■ その他

つくばメモリアルホールにおける 副葬品の不適切な取扱いについて



つくばメモリアルホール（以下「当斎場」という）において、御遺族や葬祭業者から事前に同意を得ず、火葬点火前に火葬従業員が棺の蓋を開けて副葬品の有無を確認し、除去行為を実施していました。

【経緯】

- 副葬品の中には爆発の危険がある物や、燃焼温度が高温になり過ぎて御遺骨が損傷してしまったり、燃え残った副葬品が御遺骨や炉台に癒着してしまう事例が発生するなど、火葬を行う上で安全管理面の懸念があることから、令和2年度頃から火葬点火前の副葬品の確認・除去行為を実施していた。
- 除去した副葬品については、令和3年度末までは当斎場側で供養した上で処分していた。しかしながら、副葬品の混入がなかなか改善されないことから、令和4年度から別紙チラシを作成し周知するとともに、除去した副葬品を葬祭業者に返却してきた。
- 先般、葬祭業者から「御遺族等の同意なしに副葬品を除去することは、御遺族の心情や死者の尊厳を軽視する不適切な行為である」旨の指摘を受けた。

【今後の対応】

火葬を行う上で支障がある副葬品について、御遺族や葬祭業者に周知を徹底するとともに、御遺族や葬祭業者に確認した上で除去するよう改善します。

【市長コメント】

この度は、御遺族の心に寄り添う配慮が足りず、ご迷惑お掛けし深くお詫び申し上げます。今後は、ご遺族の心に寄り添った対応を心掛けるよう徹底してまいります。

副葬品についてのお願い

棺の中に、公害、火葬炉の損傷、不完全燃焼等の原因となる副葬品は入れないでください。

また、体内にペースメーカー等がある方は、火葬中に爆発の危険性がありますので、必ず事前に御連絡ください。

故人様の愛用品（メガネ、入歯など）で骨壺に納められる程度の小さな物は、収骨の際に、御遺骨と一緒に納められるようお願いいたします。

◎公害（ダイオキシン・煙・煤塵・臭気）の発生源となるもの

ビニール・プラスチック製品（バッグ類、靴、玩具など）

化学合成繊維（衣類、寝具、敷物など）

発泡スチロール製品（枕、緩衝材、パッキンなど）

その他（CD、ボール類など）



◎燃焼の妨げ（不完全燃焼）、火葬時間の延長となるもの

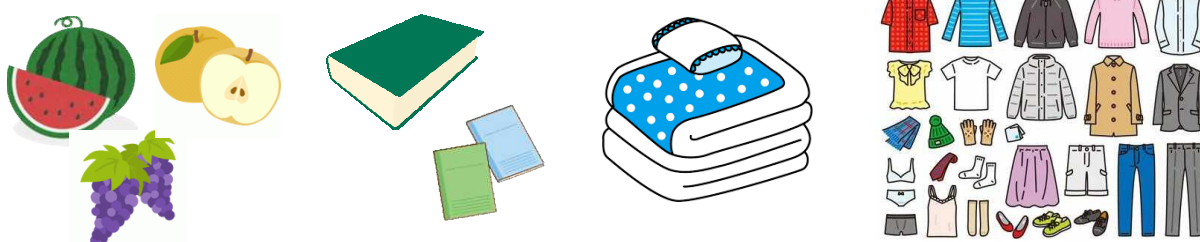
果物（スイカ、メロンなどの果物類）

ドライアイス

書籍（辞書、アルバム、単行本、ノートなど冊子になっているもの）

大型繊維製品（寝具、衣類、ぬいぐるみなど）

革製品



◎火葬炉設備の損壊や御遺骨損傷（変色）原因となるもの

カーボン製品（杖、釣竿、ゴルフクラブ、ラケットなど）

危険物（スプレー缶、ライター、電池、缶飲料など）

ガラス製品、陶器・陶磁器類

金属製品（携帯電話、携帯音楽プレーヤー、時計、仏像、メガネ、貴金属、硬貨など）

